

「地域別総合防災研修」の実施状況

資料2-1

平成30年1月19日

1. 開催地・日程

- 平成26年度～平成29年度の開催地および開催地ごとの日程は次の通り。

| ブロック | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 未実施県 |
|------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|--|
| 北海道 | 北海道（札幌市） 8月7日(木)・8日(金) | 北海道（札幌市） 12月3日(木)・4日(金) | 北海道（札幌市） 11月15日(火)・16日(水) | 北海道（札幌市） 8月3日(木)・4日(金) | — |
| 東北 | 宮城県（仙台市） 11月13日(木)・14日(金) | 福島県（福島市） 12月8日(火)・9日(水) | 山形県（山形市） 11月24日(木)・25日(金) | 岩手県（盛岡市） 11月8日(水)・9日(木) | 青森県 秋田県 |
| 北陸 | 石川県（金沢市） 11月20日(木)・21日(金) | 新潟県（新潟市） 11月17日(火)・18日(水) | 富山県（富山市） 10月20日(木)・21日(金) | 福井県（福井市） 10月26日(木)・27日(金) | — |
| 関東 | — | — | — | — | 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 東京都 千葉県 神奈川県 |
| 中部 | 愛知県（名古屋市） 12月11日(木)・12日(金) | 岐阜県（岐阜市） 12月15日(火)・16日(水) | 三重県（津市） 10月27日(木)・28日(金) | 山梨県（甲府市） 11月28日(火)・29日(水) | 長野県 |
| | | | | 静岡県（静岡市） 12月13日(水)・14日(木) | |
| 近畿 | 大阪府（大阪市） 10月30日(火)・31日(水) | 兵庫県（神戸市） 10月29日(木)・30日(金) | 和歌山県（和歌山市） 1月12日(木)・13日(金) | 京都府（京都市） 11月15日(水)・16日(木) | 滋賀県 奈良県 |
| 中国 | 広島県（広島市） 10月14日(火)・15日(水) | 山口県（山口市） 10月22日(木)・23日(金) | 岡山県（岡山市） 11月30日(水)・12月1日(木) | 島根県（松江市） 11月1日(水)・2日(木) | 鳥取県 |
| 四国 | 香川県（高松市） 10月21日(火)・22日(水) | 徳島県（徳島市） 10月14日(水)・15日(木) | 高知県（高知市） 12月7日(木)・8日(金) | 愛媛県（松山市） 11月21日(火)・22日(水) | — |
| 九州 | 福岡県（福岡市） 11月27日(木)・28日(金) | 熊本県（熊本市） 1月21日(木)・22日(金) | 長崎県（長崎市） 12月15日(木)・16日(金) | 大分県（大分市） 1月16日(火)・17日(水) | 佐賀県 鹿児島県 |
| | | | 宮崎県（宮崎市） 1月19日(木)・20日(金) | | |
| 沖縄 | 沖縄県（那覇市） 8月5日(火)・6日(水) | 沖縄県（那覇市） 11月12日(木)・13日(金) | — | — | — |

2. 平成29年度「地域別総合防災研修」のカリキュラム

- 平成29年度「地域別総合防災研修」の標準的なカリキュラムは次の通り。

| 日程 | 単元名 | 手法 | 単元の概要 | 学習目標 | 講師 | 所要時間 |
|-------------|---------------------|----|--|--|-----------|------|
| 1 日 目 | ①防災行政（全体概要） | 座 | （全体概要）防災・危機管理の基本的な考え方や防災活動の基礎的な知識を学ぶ。 | ・防災・危機管理の基本的な考え方、自治体防災活動の概要を説明できる。 | 内閣府 | 60分 |
| | ②防災行政（法体系） | 座 | （災害法体系）防災活動全体に関する基本的な法律を学ぶ。 | ・防災活動に関連する法令の概要を説明できる。 | 内閣府 | 90分 |
| | ③防災行政（防災計画） | 座 | （防災計画）防災計画の全体像を学ぶ。 | ・防災計画（BCPと受援体制を含む）の概要について説明できる。 | 内閣府 | |
| | ④地域の災害特性 | 座 | 地域の災害特性と想定される被害状況を学ぶ。 | ・地域の災害特性と想定される被害の概要について説明できる。 | 地方 気象台 | 75分 |
| | ⑤災害対応過程と態度を学ぶ | 演 | 災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学ぶ。 | ・災害発生前後に、必要な行政の対応の流れを、具体的に説明できる。 | 事務局 | 150分 |
| 2 日 目 | ⑥警報避難の枠組み | 座 | 警報避難対策の流れと内容について、「避難勧告等に関するガイドライン」を中心に全体像を学ぶ。 | ・警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れについて説明できる。 | 内閣府 | 75分 |
| | ⑦被災者支援の枠組み | 座 | 被災者支援対策について、災害救助法とその適用・運用を中心に学ぶ。 | ・災害時における被災者支援の一つである災害救助法の概要を説明できる。 | 内閣府 | 75分 |
| | ⑧交通確保・物資物流・広域応援の枠組み | 座 | 交通確保と物資物流、広域応援対策の流れと内容について、事例とともに、全体像を学ぶ。 | ・交通確保と物資物流の概要を説明できる。 ・広域応援の実施の流れについて説明できる。 | 有識者 | 75分 |
| | ⑨自助・共助の取り組みの促進 | 座 | 住民等による自助・共助の取組の促進について、地区防災計画やボランティアなど様々な手法を学ぶ。 | ・自助、共助の取組み（ボランティアやNPOへの対応を含む）を説明できる。 | 内閣府 | 75分 |
| | ⑩全体討論・閉講式 | 演 | 防災力アップのため、災害対応の基本について学んだことを、受講者が担当する業務にどのように反映させるのかを考える。 | ・研修受講の目的を再認識する。 ・研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・研修を活かして次につなげることを認識する。 | 事務局 | 60分 |

3. 平成29年度地域別総合防災研修において実施した改善等

| No | 改善点 | 理由 | 改善内容 | 備考 |
|----|--------------------|--|---|---|
| 1 | 講義内容の重複をなくした | H28アンケートで、「防災行政概要」の内容に重複が多いとの意見が多かったため | <ul style="list-style-type: none"> • 1限目・2限目の「防災行政」では、他の単元で詳しく話す内容については研修テキストに参照先（他の単元）を明示し、それを説明するのみとした。 | <ul style="list-style-type: none"> • 法体系 • 防災計画 |
| 2 | 単元構成を変更した | H28アンケートで、「法体系」と「防災計画」についてボリュームの割に講義時間が短いとの意見が多かったため | <ul style="list-style-type: none"> • ①「全体概要」75分 ⇒60分に変更 • ②「法体系」と③「防災計画」合わせて75分 ⇒90分に変更 | |
| 3 | アンケートの内容を見直した | 有明の丘研修のアンケートの改善に合わせて変更 | <ul style="list-style-type: none"> • 「事前アンケート」「単元別アンケート」「最終日アンケート」の内容を見直した。 (8月に実施した北海道以外) • 「講師アンケート」を新たに実施した。 | |
| 4 | 事前アンケートの集計結果を講師に提示 | よりよい講義に改善するために実施 | <ul style="list-style-type: none"> • 研修前に、受講生への「事前アンケート」の集計結果を講師にメール送付した。 | |

自然災害に備えて 地域別総合防災研修



内閣府(防災)

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である本研修は、各地域における災害発生上の特性を踏まえ、災害対応に必要な知識や態度の習得を効果的に行うことを主眼としたコース内容としました。



平成29年度

会場－全国9都市で実施

| | 開催日 | 会場 |
|------------|------------------------|--|
| 北海道 札幌市 | 8月3日(木) 8月4日(金) | 札幌エルプラザ 札幌市男女共同参画センター 4階 大研修室 〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西3丁目 |
| 福井県 福井市 | 10月26日(木) 10月27日(金) | 福井県国際交流会館 2階 第1・2会議室 〒910-0004 福井県福井市宝永3丁目1-1 |
| 島根県 松江市 | 11月1日(水) 11月2日(木) | 島根県立島根県民会館 3階 大会議室 〒690-0887 島根県松江市殿町158 |
| 岩手県 盛岡市 | 11月8日(水) 11月9日(木) | 盛岡地区合同庁舎 本館 8階 大会議室 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11-1 |
| 京都府 京都市 | 11月15日(水) 11月16日(木) | 京都府職員福利厚生センター 3階 第2～第5会議室 〒602-8570 京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 |
| 愛媛県 松山市 | 11月21日(火) 11月22日(水) | 愛媛県庁 第二別館 6階 大会議室 〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4-2 |
| 山梨県 甲府市 | 11月28日(火) 11月29日(水) | 山梨県防災新館 4階 406・407・408会議室 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 |
| 静岡県 静岡市 | 12月13日(水) 12月14日(木) | 静岡県庁 西館 4階 第一会議室A・B・C 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6 |
| 大分県 大分市 | 1月16日(火) 1月17日(水) | 大分県庁 新館 14階 大会議室 〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1-1 |

カリキュラム

地域別総合防災研修では、災害対応に必要な知識を習得するため、下記のカリキュラムを実施します。

| | 1 9:30-10:45 | 2 11:00-12:15 | 3 13:15-14:30 | 4 14:45-16:00 | 5 16:15-17:30 |
|-----|--|-----------------------------------|---|--|---|
| 1日目 | 防災行政 (全体概要、法体系、防災計画) | | 地域の災害特性 | 災害対応過程と態度を学ぶ (演習) | |
| | 防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識、防災活動全体の流れに関連する基本的な法律や計画を学びます。 | | 地域の災害特性と想定される被害状況を学びます。 | 災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学びます。 | |
| 2日目 | 警報避難の枠組み | 被災者支援の枠組み | 交通確保・物資物流・広域応援の枠組み | 自助・共助の取り組み促進 | 全体討論 (WS)・閉講 |
| | 警報避難対策の流れと内容について、「避難勧告等に関するガイドライン」(下記URL参照)を中心に全体像を学びます。 | 被災者支援策について、災害救助法とその適用・運用を中心に学びます。 | 交通確保と物資物流、広域応援対策の流れと内容について、事例とともに、全体像を学びます。 | 住民等による自助・共助の取り組みの促進について、地区防災計画やボランティアなど様々な手法を学びます。 | 防災力アップのため、災害対応の基本について学んだことを、受講者が担当する業務にどのように反映させるのかを考えます。 |

「避難勧告等に関するガイドライン」

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h28_hinankankoku_guideline/index.html

※ 北海道以外の会場ではカリキュラムを変更する場合がございます。

また、当日講師等の都合により内容を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。



主催
内閣府 (防災)

企画・運営

Science Craft
株式会社サイエンスクラフト



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

●お問い合わせ 株式会社サイエンスクラフト 研修チーム

〒102-0085 東京都千代田区六番町13-7 中島ビル2階

電話：03-6261-5903 FAX：03-6261-5904 e-mail: kenshu@scraft.co.jp

2017. 6. 15